

令和元年度 北海道千歳北陽高等学校「第1回学校評議員会」会議録

開催日時	令和元年7月18日(木) 15時50分～17時15分
会 場	北海道千歳北陽高等学校 校長室
出席者	学校評議員3名 鶴田 繁美(日の出東町内会婦人部長) 松原 崇人(千歳市スポーツ部観光企画課長) 根橋 聖治(デンソー北海道代表取締役社長) 学 校 側5名 渡邊 祐美子(校長) 古谷 尚(教 頭) 今井 健晴(教 頭) 田中 浩(事務長) 屋敷 宗寿(主幹教諭)
欠席者	学校評議員2名 岩崎 豊(レストラン西洋軒代表取締役) 生杉 泰志(本校前PTA会長)
1 校長が意見を求めた事項	
(1) 学校経営全般について (2) 学科転換について (3) 千歳市民の意見を聞く会について (4) その他	
2 学校評議員の意見	
<p>(1) 学校経営全般について</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の状況は、年々良くなっていると言える。一方で、公務員採用の学科試験を何度受けても受からない生徒もいるなど、学力向上が必要である。 授業参観を通し、ずっと受けていたいと思える授業があった一方、改善が必要だと感じる授業もあった。 本校では学び直しや習熟度授業を行っていることに加え、学科転換となれば教員数が増えきめ細かな指導が行えるなど、他校にはないメリットがあり、本校で学んだ方がよい生徒がいる。 <p>(2) 学科転換について</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決の方策の1つとして、学科転換は有効だと思う。 学科転換に際し、「こんな生徒を社会へ送り出すことができます。」というものを持ってほしい。そうすることで、学校への期待値が高まり、魅力も高まる。 社会の中で地域とともに生徒を育む活動として、生徒によるヨサコイの演舞や老人ホームでの手伝い等について、町内会や地域からニーズがある。 <p>(3) 千歳市民の意見を聞く会(9月予定)について</p> <ul style="list-style-type: none"> 学科のメリットや目的が何かを踏まえないと、意見交換で学科転換に関する話しが進まない。教育関係者以外は学科について分からないので、ペーパーを用意してはどうか。 千歳市民の意見を聞く会へ、地域の道議会議員を呼んではどうか。 <p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 次回、第2回学校評議員会の開催日時等については、改めて検討する。 	
<p>上記のとおり会議を開催しご意見をいただいた。</p> <p style="text-align: right;">令和元年7月19日 北海道千歳北陽高等学校長 渡 邊 祐美子</p>	